



第102回 日本医療機器学会大会併設機器展示会

メディカルショー・ジャパン & ビジネスエキスポ 2027

出展のご案内

MEDICAL SHOW JAPAN & BUSINESS EXPO 2027 YOKOHAMA

深化する学び、進化する技術、
真価を問う医療機器学

医療機器学シンカ
深化・進化・真価

2027

会期

6/24(木) 25(金) 26(土)

会場

パシフィコ横浜

アネックスホール(学会大会) / 展示ホールA(メディカルショー)

大会長

中島 章夫

杏林大学 保健学部 臨床工学科 教授

プログラム
委員長

長瀬 清

岐阜大学医学部附属病院 手術部・副部長

主催

一般社団法人日本医療機器学会 <https://www.jsmi.gr.jp>

後援
(予定)

厚生労働省／経済産業省／日本医学会／公益社団法人日本看護協会／公益財団法人医療機器センター／
公益社団法人日本生体医工学会／公益社団法人日本臨床工学士会／公益社団法人全日本病院協会／
一般社団法人日本病院会／一般社団法人日本経営協会（順不同）



ご挨拶

第102回 日本医療機器学会大会

大会長 **中島 章夫**

杏林大学 保健学部 臨床工学科 教授



大会テーマ：

医療機器学シンカ ― 深化・進化・真価 ―

深化する学び、進化する技術、真価を問う医療機器学

このたび、第102回日本医療機器学会大会ならびに併設展示会「メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ2027」を、2027年6月24日（木）から26日（土）までの3日間、パシフィコ横浜にて開催いたします。

第101回大会では、「医療機器学サイコウ ― 再考・再興・最高 ―」をテーマに、本学会の原点に立ち返り、医療機器学が果たすべき使命や社会的役割について議論が重ねられました。第102回大会では、その理念を未来へつなぐ、研究、技術開発、臨床実践、教育、そして社会実装へと発展させることを目指し、「医療機器学シンカ ― 深化・進化・真価 ―」をテーマに掲げます。

医療機器は、臨床ニーズを起点として、研究開発、評価、製造、保守管理、教育を経て医療現場へ届けられ、患者さんの診療に役立って初めて、その「真価」が発揮されます。その過程には、医療従事者、研究者、医療機器製造販売業、行政など、多くの専門家の連携が不可欠です。

その意味で、本展示会では、医療現場のニーズと企業のシーズ、研究者の知見と新しい技術が出会い、医療機器の次なる「シンカ」を生み出す場を目指します。医療機器・医療材料をはじめ、AI・DX、医療ロボティクス、SaMD、遠隔医療、サイバーセキュリティ、医療機器安全管理、洗浄・消毒・滅菌、病院設備、医療物流・BCPなど、これからの医療を支える幅広い製品、技術、サービスをご紹介します。これらは、第102回大会が学術面でも幅広く取り上げる領域です。

また、完成された製品だけでなく、開発中の技術や新しいアイデア、要素技術についても、学術大会参加者との交流を通じて新たな可能性を見だし、産・学・医の連携から次の医療機器や医療システムが生まれることを期待しております。

本展示会が、医療機器に関する知識を「深化」させ、新しい技術を「進化」させ、それらを医療現場へ届けることで「真価」を生み出す、「医療機器学シンカ」を体現する場となることを願っております。

ぜひ多くの企業・団体の皆様にご出展いただき、ともに医療機器学と医療の未来を創り上げていただけますよう、心よりお願い申し上げます。

開催概要

展示会名称：**メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ2027**

(第102回日本医療機器学会大会併設機器展示会)

大会長：中島 章夫 杏林大学 保健学部 臨床工学科 教授

日時：2027年6月24日(木) 13:00～17:30

25日(金) 10:00～17:30

26日(土) 10:00～16:00

展示会場：パシフィコ横浜 展示ホールA

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

TEL：045-221-2155 (代表) <https://www.pacifico.co.jp>

会場面積：3,300㎡

予想参加者：3,500名前後

(延べ来場者数5,700～6,400名)

入場料：無料(当日登録制の予定)

主催：一般社団法人日本医療機器学会

後援：厚生労働省／経済産業省／日本医学会／公益社団法人日本看護協会／
(予定) 公益財団法人医療機器センター／公益社団法人日本生体医工学会／
公益社団法人日本臨床工学技士会／公益社団法人全日本病院協会／
一般社団法人日本病院会／一般社団法人日本経営協会 (順不同)



パシフィコ横浜



展示会場

募集要項

1. 出展対象製品

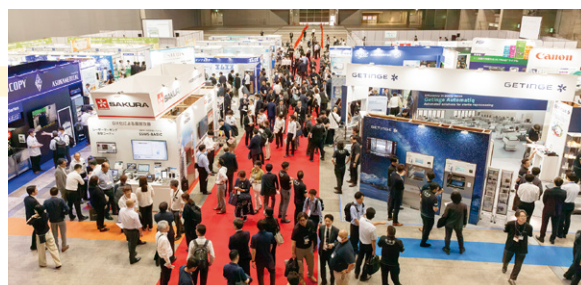
1	画像診断システムおよび関連製品	画像診断装置、撮影用具、防護用品など
2	生体現象計測・監視システム	患者モニター、生体検査用機器、内視鏡など
3	医用検体検査機器	臨床化学検査機器、血液検査機器、尿検査機器など
4	処置用機器	注射針、カテーテル、輸液用器具、縫合器、外科用手術材料など
5	施設用機器	洗浄・吸引器、手術台、照明器、滅菌器、滅菌バッグ・インジケーターなど
6	生体機能補助・代行機器	ペースメーカー、除細動器、人工呼吸器、麻酔器、人工腎臓装置、心肺補助装置、血液浄化装置など
7	治療用または手術用機器	マイクロ波治療器、電気刺激装置、電気メス、レーザー治療器、ロボット、理学療法用器械、インプラント、再生医療など
8	鋼製器具	医療用刀、鉗子、ピンセット、整形外科手術用器械器具、拡張器など
9	福祉機器	福祉・介護・在宅医療機器、リハビリ機器など
10	医療 ICT	AI、IoT、RPA など
11	眼科用品および関連製品	視力補正用眼鏡・レンズ、コンタクトレンズ、検眼用品など
12	衛生材料および衛生用品	不織布ガーゼ、手術用手袋および指サック、ガウンなど
13	家庭用医療機器	マッサージ・治療浴用機器、電気・光線治療器、吸入器、補聴器など
14	医療情報機器・システム	電子カルテ、レセプト、診療支援・在宅医療システムなど
15	保守管理用機器	機器管理システム、もれ電流計、接地抵抗計、シミュレーターなど
16	病院設備機器	電源、搬送、ベッド、カルテ収納ラックなど
17	医薬品	消毒・洗浄用薬品など
18	認証・評価サービス	認証申請・届出等の作成代行など
19	その他	部品・材料、教育機器・機材、PC 関連装置、医療関連サービスなど

医療業界への新規参入・スタートアップ企業の出展について /

本展示会では、様々なステークホルダーとの出会いや、コミュニケーションが可能です。
医療業界への新規参入を検討されている企業やスタートアップ企業の皆様も是非お気軽にお問い合わせください。

2. 募集予定小間数

ブース展示：160小間
ホスピタリティ展示：2社

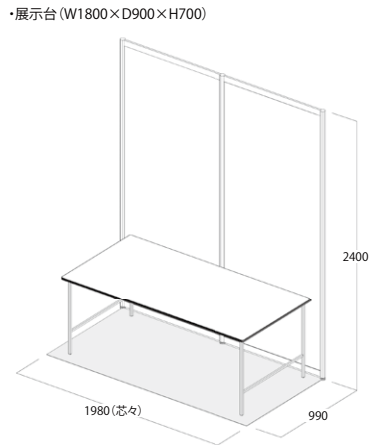


3. 基礎小間の規格と出展料

基礎小間は以下の2つのタイプ（スタンダードブース及びミニブース）をご用意いたします。

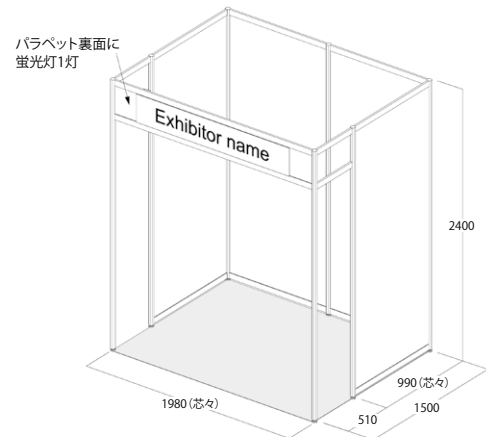
※いずれのタイプも**システムパネル**になります。

ミニブース



ミニブースは、初めて出展される企業のトライアル利用のほか、省スペースでの出展を希望される企業にもご利用いただけます。1社につき1小間迄のお申込といたします。

スタンダードブース



1小間のサイズ ※高さは両タイプとも2.4mです。	間口2m×奥行1m=2㎡	間口2m×奥行1.5m=3㎡
出展料（税込）	160,000円（学会企業会員） 200,000円（一般企業）	● 1～4小間まで 210,000円（学会企業会員） 250,000円（一般企業） ● 5～7小間まで 190,000円（学会企業会員） 230,000円（一般企業） ● 8小間以上 170,000円（学会企業会員） 210,000円（一般企業）
基本設備	・バックパネル ・展示台 ・蛍光灯1灯 ・社名板	・バラベット ・バックパネル ・サイドパネル ・展示台 ・蛍光灯1灯 ・社名板
出展料に含まれないもの	備品（床面のカーペット、イス、スポットライト等）の手配 電気工事費 1KWあたり16,500円（税込）予定	

※4小間以上でのお申込みの場合、ご希望の形状（直列小間、ブロック小間のいずれか）をお申し出ください。

※5小間以上でのお申込みの場合、原則として四方が通路のアイランドブース（独立小間）の配置になります。

※5小間以上でのお申込みの場合、ご希望のスペースのサイズをお申し出ください。ただし、ご希望に沿えない場合もありますので、予めご承知おきください。

4. ホスピタリティ展示について

学会企業会員： 2,000,000円（税込）

一般企業： 2,400,000円（税込）

ホスピタリティ展示とは、展示会場内の専用スペース（64㎡）を買い上げることによって、新製品のデモンストレーションを始め企業セミナーや商談・休憩などのために使用できる企業独自のPRスペースのことをいいます。通常のブース展示と併せて募りますので、奮ってご応募ください。

※ホスピタリティ展示は場所のみの提供になりますので、付帯する設備は「会議机」、「椅子」、「間仕切りパネル」のみになります。また、電気容量はMAXで3KWまで提供します。従って以下の費用は、出展社のご負担になりますので、予めご承知おきください。

- ・3KWを超える電気容量の幹線工事費
- ・ビデオ、通訳機器等オプション機材費
- ・発表用機材および備品使用料（マイク、スクリーン、スライドプロジェクター、レーザーポインター等）
- ・LAN回線 他

※スピーカー・マイクなどのAV機器を使用する際は、近隣ブースの迷惑にならないよう十分配慮してください。

5. 企業プレゼンテーションについて

以下の要領で企業プレゼンテーションを実施します。ブース展示と連動させることで展示効果を高めることができます。奮ってご応募ください。

①場 所：展示会場内にあるプレゼンテーションスペース（8頁レイアウト例参照）

②参加資格：「メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ2027」の出展企業に限ります。

③費 用：無料

④発表形式：口頭発表およびデモンストレーション

- ・簡易ステージ、マイク、演台、スクリーン、プロジェクターは主催者をご用意いたします。
- ・プレゼンテーションスペースの天井の照明のみを落とすことができませんので、通常の明るさの状態でプレゼンテーションを行っていただきます。

⑤発表時間：1社あたり25分を予定しております。

※プレゼンの実施日・実施時間は主催者が決定いたします。



6. オフィシャルガイドブック広告掲載について

出展各社の企業情報および展示情報（出展製品や展示の見どころ、問い合わせ窓口）をまとめたオフィシャルガイドブックを作成し、来場者に配布します。このガイドブックに有料で広告を掲載することもできます。より一層の展示効果を図るために是非ご利用ください。

- ・広告掲載料：1頁当たり44,000円(税込)
- ・体裁：約50頁(A5版) ・用紙：マットコート紙
- ・印刷方法：オフセット印刷／1色(墨)
- ・作成部数：3,000部 ・配布方法：会場にて無料配布
- ・申込締切日：2027年2月19日(金)
- ・広告原稿提出締切日：2027年3月25日(木)

※原則としてデータと、データ内容出力紙によるご提出となります。

PDFの場合：文字フォントを埋め込んでください。

イラストレーターの場合：フォントをアウトライン化してください。

- ・広告寸法：広告掲載は天地210mm×左右148mmです。

印刷用データA5版全面サイズです。(A5サイズモノクロ版に掲載されます)



前回のガイドブック表紙

7. お申込方法（展示・企業プレゼンテーション・広告掲載）

添付の申込書に所定事項をご記入のうえ、本学会事務局（以下、事務局と略します）宛てにFAXまたはメールにてお送りください。なお、展示のお申込みは「申込書①」、企業プレゼンテーション・広告掲載のお申込みは「申込書②」をご使用ください。

8. 申込締切期限

2027年2月19日（金）

9. 出展料の納入

2027年2月下旬以降に請求書をお送りいたしますので、請求書記載の払込期限迄にお支払いください。

10. 出展キャンセル

出展申込後、やむを得ない事情により**申込取消**または**小間数の減少変更**をされる場合は、以下の通り規定の取消手数料を申し受けます。予めご承知おきください。なお、取消等の意思表示は、事務局に対しての**書面による通知のみ**を有効とします。

2月20日以降のキャンセルの場合は出展料の50%
小間配置決定後のキャンセルの場合は出展料の100%

11. 主催者による申込受付の保留・取消

出展内容が学術展示会の趣旨にそぐわないと大会長が判断した場合は、申込受付を保留またはお断りする場合があります。

例) 医師の転職・アルバイト情報、医師向け不動産投資サービスの紹介 他

12. 小間配置・展示会の詳細についてのご連絡

● 小間配置について

申込小間数や申込順、出展内容等を勘案し主催者が決定します。

● 展示会の詳細についてのご連絡

出展社説明会は開催いたしません。小間配置図面は、展示会の詳細（開催時間、搬入出の段取り、装飾に関する注意事項等）をまとめた『出展の手引き』と併せて4月上旬頃までにご担当者様にご連絡いたします。

● 装飾物の高さ制限

基礎小間の場合は**2.4m迄**、アイランドブース（5小間以上）のみ**3.6m迄**とします。

● アイランドブースの装飾について

小間境界線上に壁面を立てる場合、**各辺の3分の1以上はオープン**の状態にし、周りの他社ブースの見晴らしが悪くならないようにしてください。

13. その他

- ・出展製品は、原則として通関手続きが済んでいる貨物に限ります。主催者は、展示会場の保税許可申請を行いませんので、外国貨物のまま出展する場合の手続きは、全て出展社が行うものとします。
- ・国外の出展社がビザの取得を必要とする場合は、出展社の責任において作成、手続きを行うものとします。主催者は、国外の出展社に対して招聘保証書、招聘理由書を発行いたしません。
- ・本展示会においては、現金の授受等製品の販売とみなされる行為は一切出来ません。二重価格を連想させる文言（展示会期間限定の割引価格、標準価格の〇〇%オフ等）が出ている張り紙等の掲示も不可とします。
- ・天災事変等主催者の責によらない事由により展示会を開催することが不可能になった場合、主催者は会期の変更または開催の中止を判断する権限を有します。主催者はこれによって生じる損害について賠償の責を負いません。なお、展示会の開催を中止することになった場合は、それまでの準備に要した費用の一部を企業様にもご負担いただき、残額を返金いたします。

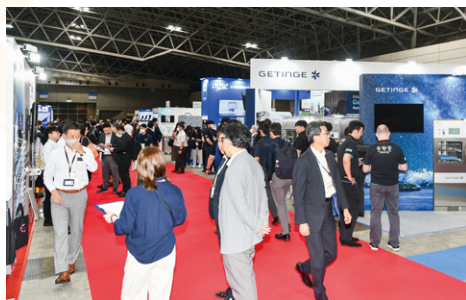
※天災事変等主催者の責によらない事由とは、大規模な地震等の自然災害、疫病、戦争、テロ、行政機関の指示・命令・規制などを指します。

■ 展示会場レイアウト例・企画紹介

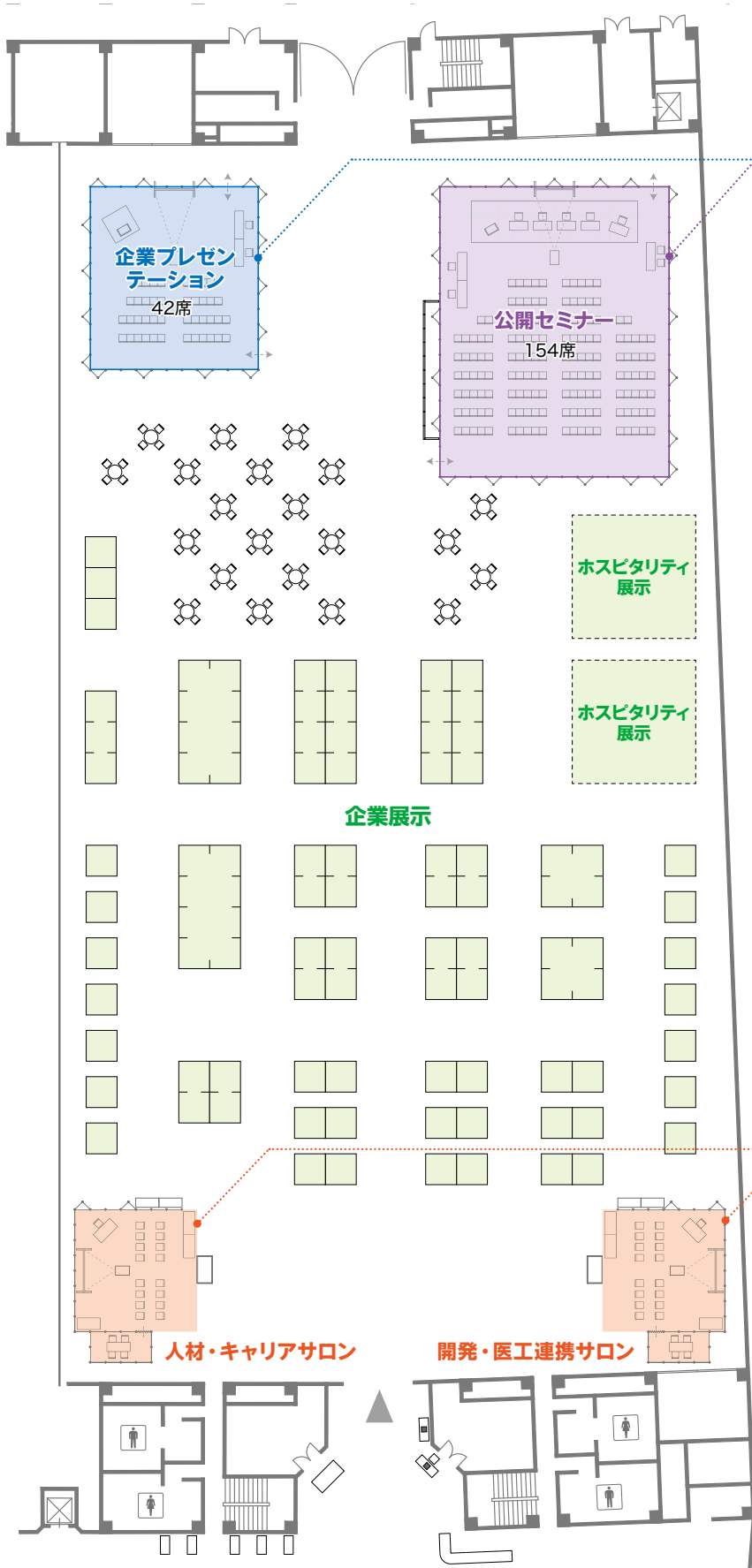
パシフィコ横浜 展示ホールA

〈会場条件〉

学会大会のプログラムに「メディカルショー見学休憩タイム」（6月25・26日の両日一定時間）を設け、大会参加者を展示会場へ誘導します。



※ 展示会場内は全面禁煙



セミナー企画 ①

企業プレゼンテーション

出展各社様より展示内容についてプレゼンテーションを実施しております。

ブース展示と連動することで展示効果を高めることができます。



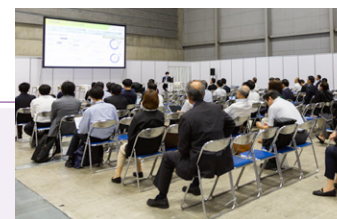
セミナー企画 ②

公開セミナー

学会プログラムと連携した、最新の医療技術・開発、医療機器、ならびに医工連携をテーマにしたセミナーを開催し、例年好評をいただいております。

〈2026年開催テーマ〉

- ・日米の病院における医療DXによる業務改善とその成果の実例
- ・アカデミアと地域産業支援機関の連携から発信する医療もの作りネットワーク
- ・医療現場から考える医工連携
- ・グリーンサージェリーの実現に向けて



特別企画 ①

人材・キャリアサロン

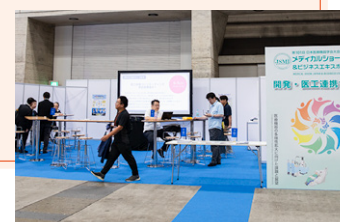
医療機器業界に興味のある学生・医療機器企業若手社員向けに出展社を見学する

ブースツアーやセミナーを開催します。学生や次世代人材との接点づくりにご活用ください。



開発・医工連携サロン

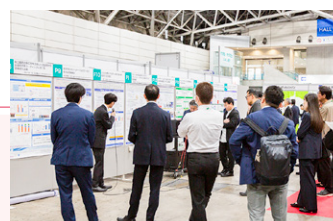
本学会の産学連携推進委員会が協力し、医療機器開発・医工連携に携わる・興味のある方々が参加する出展社ブースツアーやミニセミナーを開催します。技術者との交流・産学連携・共同開発につながる場としてご利用いただけます。



特別企画 ②

大学生・大学院生ポスターセッション

大学生・大学院生によるポスター発表を行います。次世代の医療機器開発・運用を担う若手人材の育成・交流を図ることを目的に開催しております。



来場者動員計画

① 学会誌によるPR

学会誌「医療機器学」（隔月発行）にメディカルショージャパン2027の開催情報を掲載し、会員（個人会員5,902名、企業会員267社）宛てに発送します。

医師・看護師・技士・病院の事務職、メーカー・ディーラー等会員の動員が期待できます。

② 開催案内状によるPR



前回の案内状

開催地である関東地区を中心に全国主要病院の病院長宛てに開催案内状を送付します。また、病院で今後使用する医療機器の機種選定に影響がある臨床工学技士／診療放射線技師には最大限に広報活動を行います。また、出展社には小間数に応じた開催案内状を配付します（1小間につき50枚）。

③ インターネットによるPR

大会ホームページに最新情報を適宜掲載します。開催前には出展社一覧・小間配置図・プレゼン時間割等も掲載し、出展各社のホームページとリンクさせます。また、来場者の知りたい出展各社の「展示の見どころ」等も順次公開していきますので、PR効果が期待できます。

開催案内状は添付ファイル（PDF）でダウンロードできるようにします。

④ マスメディアによるPR

日本医科器械新聞、保健産業時報、医科器械出版等の関連業界紙を通じて幅広く展示会告知を行います。

⑤ ポスターによるPR

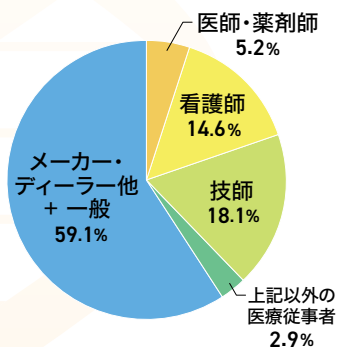
出展社、関連団体等に配付します。

また、本学会の代議員にも配付し病院関係者の動員を促します。

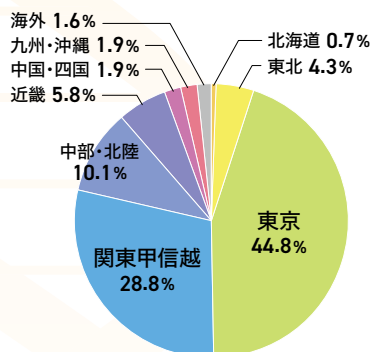
前回実績（2026 幕張開催）

来場者分析

■ 業種別分析

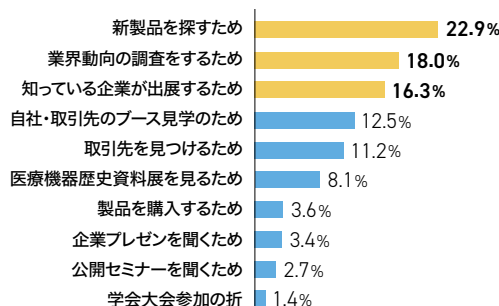


■ 地域別分析

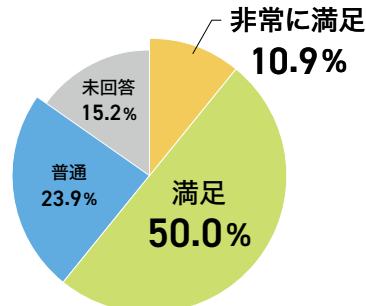


アンケート集計結果【来場者】

Q1 参加目的について

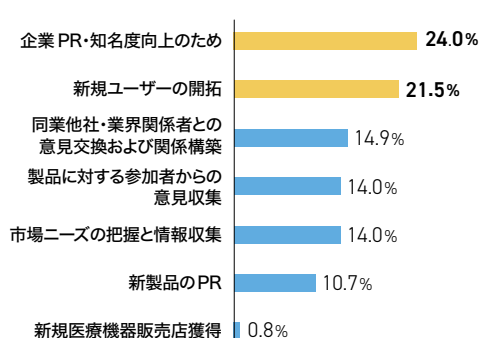


Q2 全体の満足度について

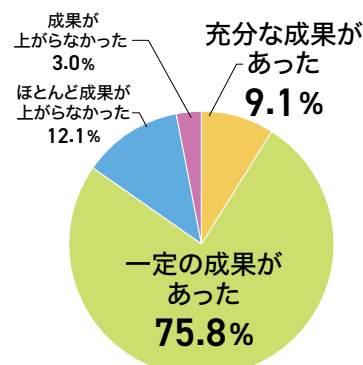


アンケート集計結果【出展社】

Q3 出展目的について



Q4 出展した成果について



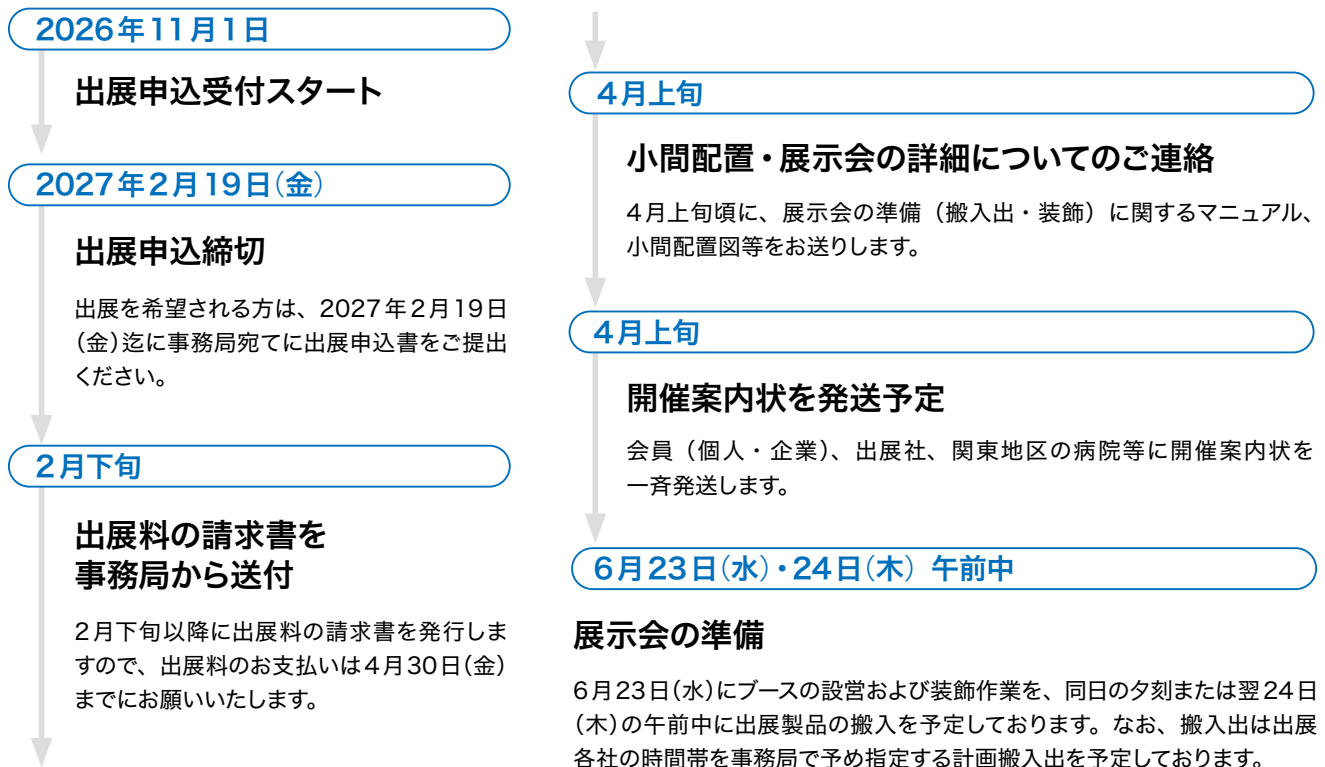
出展企業

社名表記は出展時のものです

- | | | |
|--|---|---|
| <p>あ 合同会社 ICQ
株式会社 アスカメディカル
アトムメディカル株式会社
株式会社 アムコ
アムテック株式会社
アンブ株式会社
乾商事株式会社
株式会社 インテージヘルスケア
株式会社 ウドノ医機
ASP Japan 合同会社
NCC 株式会社
株式会社 エバ
株式会社 エムエス
ORT メディカル株式会社
小川医理器株式会社</p> <p>か 株式会社 キッツマイクロフィルター
キヤノンメドテックサプライ株式会社
京中貿易株式会社
クリーンケミカル株式会社
クレシオ株式会社
ケイセイ医科工業株式会社
ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社</p> <p>さ ザイレムジャパン株式会社
株式会社 サカキメディカルデザイン
サクラ精機株式会社
サラヤ株式会社
三栄産商株式会社</p> | <p>株式会社 Sanko Medical
株式会社 サン・システム
三洲電線株式会社
シーバイエス株式会社
シール栄登株式会社
株式会社 ジャイロ
ジャスト株式会社
シライ電子工業株式会社
ステリスジャパン株式会社
泉工医科工業株式会社
株式会社 創成電子
ソルベンタム合同会社</p> <p>た 第一医科株式会社
W&H Japan 合同会社
単回医療機器再製造推進協議会 (JRSA)
ちばメディカルネットワーク
- オールデバイス株式会社
- 東葛医療ものづくり会
- 日本高分子技研株式会社
中興化成工業株式会社
チヨダエレクトリック株式会社
DGSHAPE 株式会社
DUPLODEC 株式会社
有限会社 東奥電気
東ソー・クォーツ株式会社</p> <p>な 株式会社 ニチオン
株式会社 ニューロシューティカルズ</p> | <p>は Baicells Japan 株式会社
株式会社 長谷川綿行
パナソニック株式会社
株式会社 VIP グローバル
株式会社 平田精機
株式会社 ファーストレイト
ふくしま医療機器開発支援センター
福島県
株式会社 ぶらす U.
株式会社 Berry</p> <p>ま 三浦工業株式会社
ミズホ株式会社
未来イメージング株式会社
村中医療器株式会社
株式会社 名優
株式会社 メッツ
株式会社 メディカルジャパン
メディコムジャパン
Medimaging Integrated Solution Inc. (MiiS)
株式会社 モレーンコーポレーション</p> <p>や ユーマ・ジャパン株式会社</p> <p>わ 株式会社 WaT & C</p> |
|--|---|---|

(以上 75 社、五十音順)

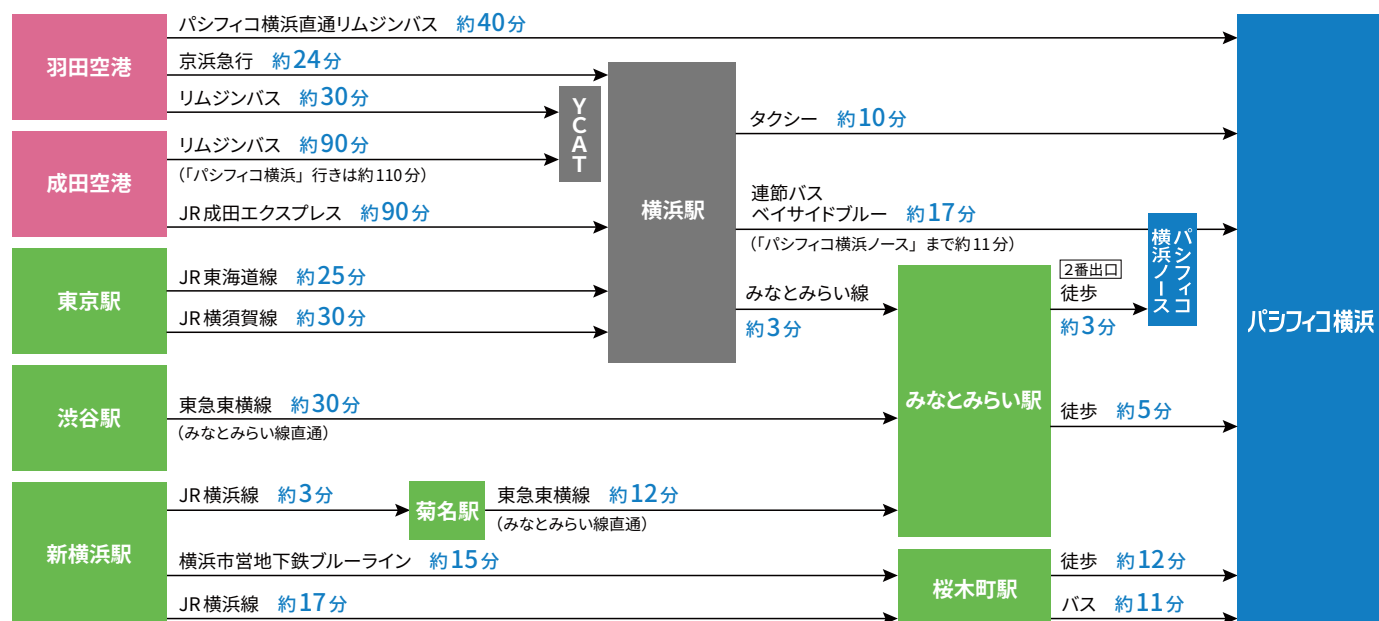
出展までの流れ



会場案内図



交通のご案内



お問い合わせ先：一般社団法人 日本医療機器学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-39-15 医科器械会館4F TEL 03-3813-1062 FAX 03-3814-3837